



# 2025年6月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社W TOKYO（証券コード：9159）

2024年11月14日

Branding TOKYO

Branding JAPAN

# Contents

- 1 2025年6月期第1四半期 業績概要
- 2 ビジネスハイライト
- 3 2025年6月期業績予想と進捗

## 業績ハイライト（前年同期比・業績予想進捗率）

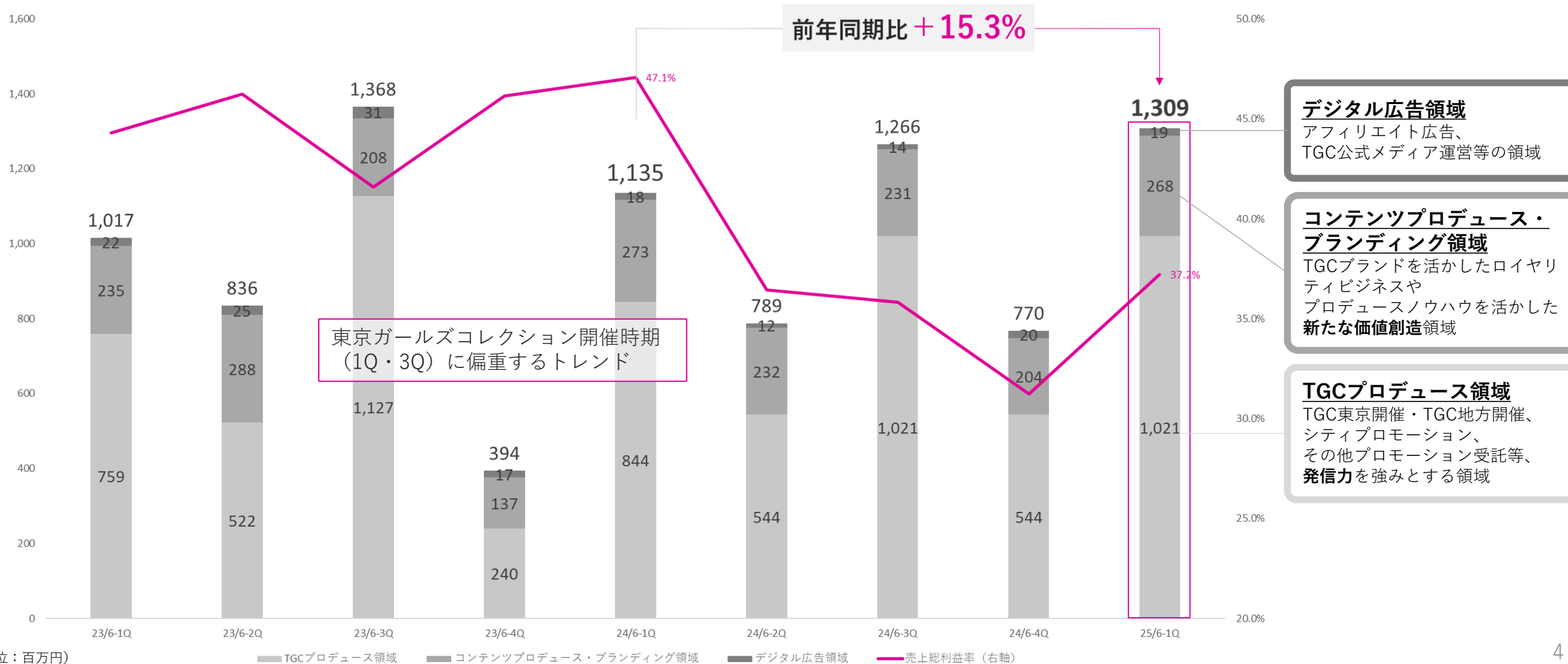
（単位：百万円）	2024/6期 1Q	2025/6期 1Q	前年同期比		2025/6期	進捗率
	(2023/7-9)	(2024/7-9)			通期業績予想	
売上高	1,135	<b>1,309</b>	173	15.3%	<b>4,192</b>	31.2%
売上総利益	534	<b>487</b>	▲ 47	▲8.8%	-	-
売上総利益率	47.1%	37.2%				
営業利益	289	<b>233</b>	▲ 56	▲19.5%	<b>557</b>	41.8%
営業利益率	25.5%	17.8%			13.3%	
四半期純利益	184	<b>146</b>	▲ 38	▲21.0%	<b>358</b>	40.8%
四半期純利益率	16.3%	11.2%			8.6%	
(参考)						
調整後営業利益*	330	<b>273</b>	▲ 56	▲17.1%		
調整後営業利益率	29.1%	20.9%				
調整後四半期純利益*	218	<b>180</b>	▲ 38	▲17.7%		
調整後四半期純利益率	19.3%	13.8%				

\* 調整後営業利益 = 営業利益 + のれん償却額 + 商標権償却額

\* 調整後四半期純利益 = 税引前四半期純利益 + のれん償却額 + 商標権償却額 - 想定税金費用

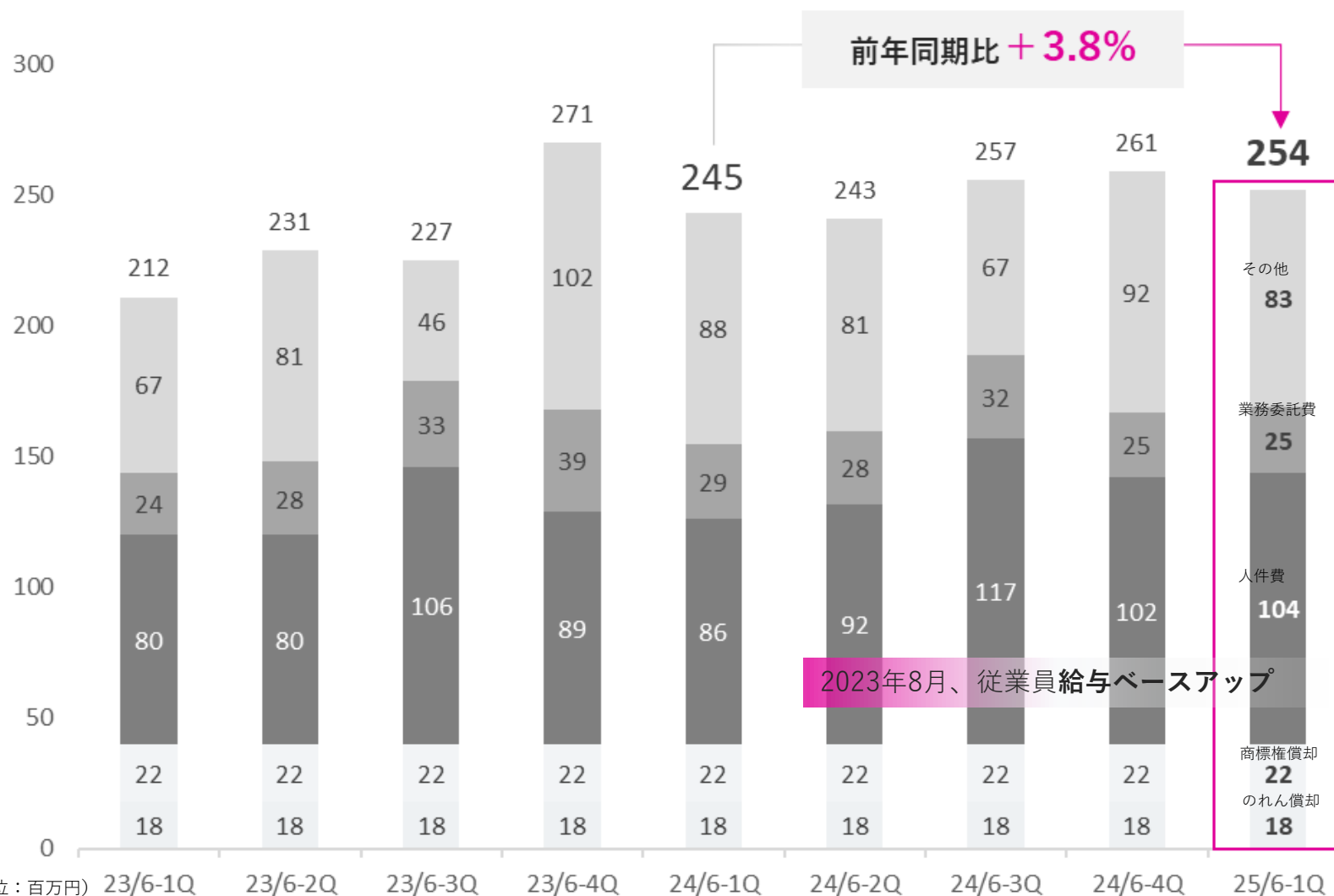
## 売上高の四半期推移

- TGC 松山 2024の開催や大型イベント制作受託等により売上は増加したものの、TGC 2024 A/Wの協賛金収入の減少や物価上昇による制作原価の増加により売上総利益率低下

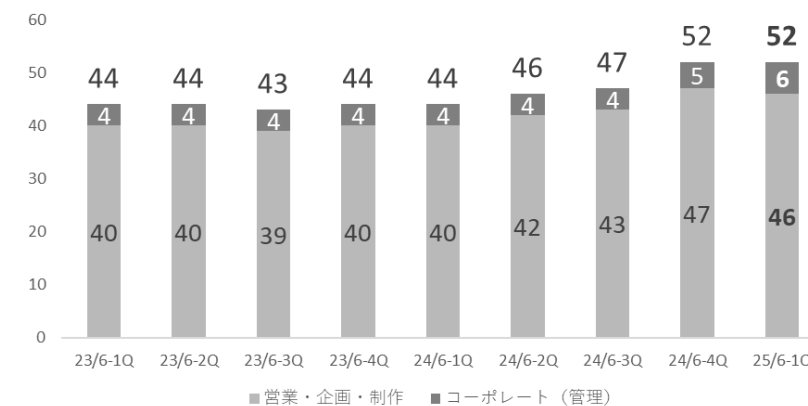


## 販売費及び一般管理費の四半期推移

- 中途採用活性化・給与ベースアップ等、**計画通りの人的資本投資**による人件費増加
- 業務委託費その他コストは概ね想定通りの推移



従業員数推移 (単位:人)



- ・従業員数 = 正社員 + 契約社員の合計
- ・このほか、繁忙期には短期のアルバイトも雇用

- その他
- 業務委託費
- 人件費 (役員報酬・給料手当・賞与・法定福利費の合計)
- 商標権償却 (2028年6月償却終了)
- のれん償却 (2026年8月償却終了)

## 貸借対照表の状況

- 法人税等の納税により現金預金は減少するも、**自己資本比率は50%超を維持**
- 9月開催の**TGC 2024 A/W**の影響により売掛金及び買掛金が増加し、総資産増加

(単位：百万円)	2024/6期 期末	2025/6期 1Q末	増減		2024/6期 期末	2025/6期 1Q末	増減
<b>流動資産合計</b>	<b>2,431</b>	<b>2,821</b>	389	<b>流動負債合計</b>	<b>662</b>	<b>914</b>	251
現金預金	1,930	1,738	▲ 192	1年内返済予定の長期借入金	112	103	▲ 8
売掛金	337	979	642	<b>固定負債合計</b>	<b>783</b>	<b>750</b>	▲ 33
<b>固定資産合計</b>	<b>666</b>	<b>642</b>	▲ 23	長期借入金	783	750	▲ 33
のれん	157	139	▲ 18	<b>負債合計</b>	<b>1,446</b>	<b>1,664</b>	218
商標権	362	339	▲ 22	<b>純資産合計</b>	<b>1,652</b>	<b>1,799</b>	147
<b>資産合計</b>	<b>3,098</b>	<b>3,463</b>	365	<b>負債・純資産合計</b>	<b>3,098</b>	<b>3,463</b>	365
				自己資本比率	53.3%	51.9%	

TGCプロデュース領域 #TOKYO GIRLS COLLECTION

## 第39回 マイナビ 東京ガールズコレクション 2024 AUTUMN/WINTER

2024年9月7日 さいたまスーパーアリーナで開催

- 総体感人数 のべ約**500.4万人**（来場者+配信視聴者）
- 企業のみならず、自治体（蒲郡市・甲府市・江戸川区）へプロモーションの場としても提供
- 2025年、**アジアへの進出**を予告
- 協賛枠・来場者チケットは完売
- 前年同期開催のTGC 2023 A/Wと比較し高ランクパートナーの減少により**協賛金収入が減少**

TOKYO  
GIRLS  
COLLECTION

by Girlswalker

2024 AUTUMN / WINTER

TGCプロデュース領域 #TGC地方開催

## TGC MATSUYAMA 2024 by TOKYO GIRLS COLLECTION

2024年7月13日 愛媛県武道館で開催

- TGC地方開催の中でも**四国で初**の開催
- 総体感人数のべ**約84万人**
- 愛媛県の高中生や松山市が舞台のアニメ等と  
コラボレーションするなどスペシャルステージ満載



**TGC**  
MATSUYAMA 2024  
by  
TOKYO GIRLS  
COLLECTION

©TGC MATSUYAMA 2024 by TOKYO GIRLS COLLECTION

TGCプロデュース領域 #シティプロモーション

## GOTEMBA MIRAI PROJECT 2024 powered by TGC

2024年7月～2025年3月

GOTEMBA  
MIRAI  
PROJECT  
2024  
powered by TGC

- しずおかフィナンシャルグループと連携
- セミナーや農家体験を通じ、御殿場の未来を担う若者を育成
- 2025年3月、地元の高中生とTGCプロデュースイベント開催

## EMPOWER MIYAGI FES. produced by TGC

2024年8月11日 仙台国際センターで開催

EMPOWER  
MIYAGI  
FES.  
produced by TGC

- 七十七銀行と連携
- 宮城県内の9自治体・3大学が参画
- 宮城の魅力为全国に発信する来場者参加型イベント

## さばえSDGs アップサイクル“さばえる”コレクション produced by TGC

2024年9月21日 鯖江市西山公園で開催

- 「めがねのまちさばえSDGsフェス2024」とコラボ
- 当社は2024年5月より西山公園内の「MEGANE no MACHI CAFE」 produced by AMAZING COFFEEの運営にも協力



## コンテンツプロデュース・ブランディング領域 #ロイヤリティ

## DAISO × TGC

- 24AWシーズンはコスメと雑貨をプロデュース
- 高単価アイテム増加によりロイヤリティ収入が**増加**



## TGC CARD

TGC松山 × がんばっていきまっしょい オンラインくじ  
他

## デジタル広告領域 #自社プラットフォーム

アフィリエイト広告：収入が減少  
TGC公式メディア『girlswalker』：SNSメディアとして注力の方針

## コンテンツプロデュース・ブランディング領域 #TGC × ∞

## TGC teen 2024 Summer supported by UP-T

2024年8月30日 Zepp DiverCity (TOKYO) で開催

- 2019年の開催から5周年
- 出水ぽすか氏が描く「JKゾンビ」をキービジュアルに



## SBC湘南美容クリニック presents TGC AUDITION 2025

2024年8月～2025年3月

- 6回目の開催
- 協賛金と配信企画料が当社の収益



## TGC CAMPUS

2024年8月～

- TGC地方開催等の出演権を懸けた企画のロイヤリティ

## デジタル広告領域 #その他デジタル施策

## 他社のSNS運用受託

：当社のSNS施策のノウハウを他社に提供

## スタートアップファクトリー1号投資事業有限責任組合 -2024年6月出資決定、初回払込2024年7月

- 鈴木おさむ氏が立ち上げた、To C向けのスタートアップ投資を行うファンド
- 新たなエンターテインメントを生む**スタートアップ企業との協業による事業シナジー**期待

### ■ ファンド運営会社

運営会社	株式会社ゴーイングメリー
創業	2019年11月
代表者	鈴木収
本社	東京都目黒区青葉台 3-13-11

### ■ ファンド概要

ファンド名称	スタートアップファクトリー1号投資事業有限責任組合
ファンド期間	10年（最大3年間の延長オプション付き）
投資分野	世界を豊かにするコンテンツ・IP企業並びにライフスタイル領域

### ■ ファンド運営責任者

鈴木おさむ

19歳の時に放送作家になり、それから32年間、様々なコンテンツを生み出す。

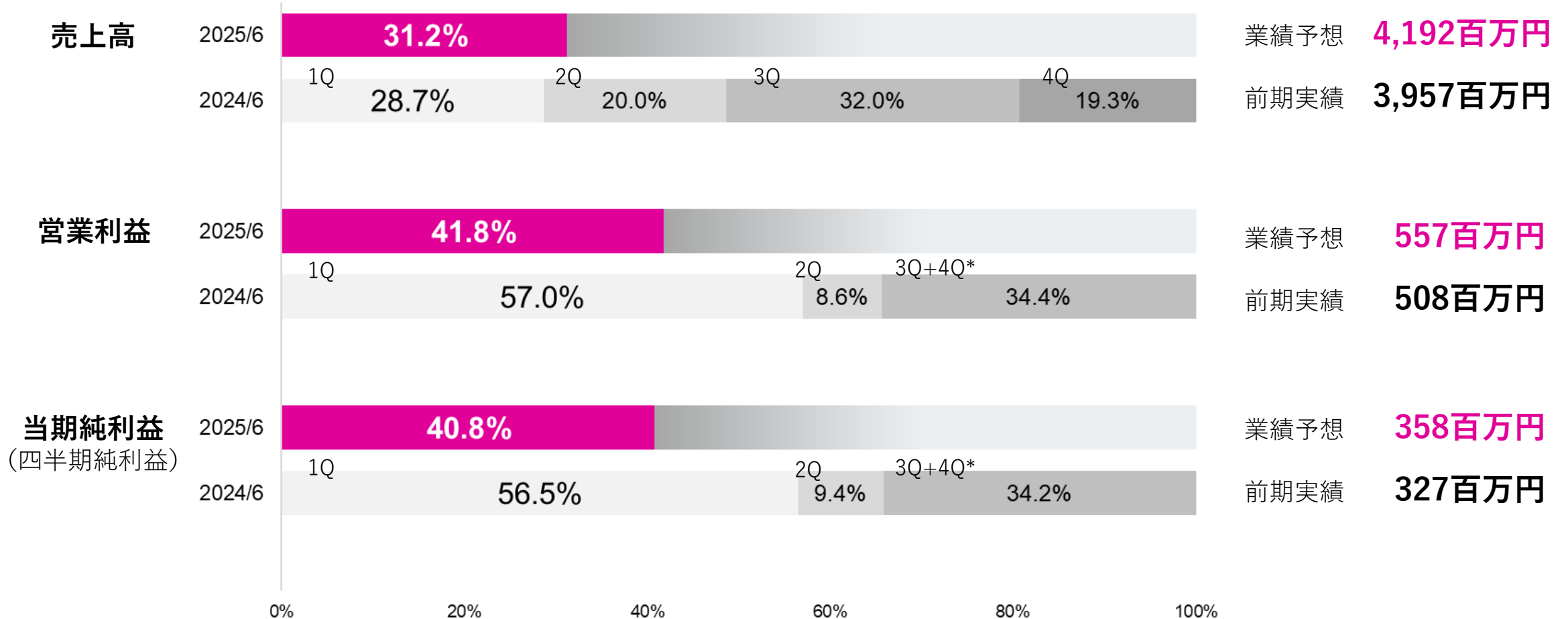
2024年3月31日をもって放送作家・脚本業を引退し、現在は、

To C向けファンド「スタートアップファクトリー」を立ち上げ、その代表を務める。



2025年6月期業績予想に対する進捗

- 通期業績予想の変更なし
- 今期3Q以降及び来期以降の事業（既存・新規）の設計・準備中



\* 2024年6月期の第4四半期会計期間（2024年4月～6月）は、営業損失・四半期純損失であったため、営業利益・当期純利益欄は3Qと4Qの合算値で示している。

## □ 主な事業



## □ 取り組むべき課題

- 高騰する原価のコントロール（選択と集中・細かな精査等）と適切な売上単価への反映
- プロデュース機能・企画営業機能を一層の強化するための人員の教育・人材への投資
- 適切なリスクを負った事業投資

\* 本決算発表までに公表しているもののみ掲載。

W TOKYO